

# Flash Anzan Challenge Cup 2022-2023 Winter

## 大会開催要項

主催：一般社団法人 日本フラッシュ暗算協会

後援：一般社団法人 日本フラッシュ暗算検定協会・朝日プリント社・FaST 実行委員会

### 【開催主旨】

日本フラッシュ暗算協会は、日本で唯一、フラッシュ暗算の公式記録を認定できる団体です。参加者の実力を底上げし、かつ真の実力を発揮できる機会を、多くの人に与えるべく、本大会を開催します。フラッシュ暗算の計測規則は、日本フラッシュ暗算協会のフラッシュ暗算考案者・宮本裕史が決めたもので、この規則をもって世界記録に認定されます。これを国際規則としてギネス社に登録をしているため、他のソフトでは公式記録は認められません。(他の類似ソフトとは、計測規則が異なります) 多くの方に、楽しく参加していただき、自身のフラッシュ暗算の公式記録を知っていただく機会となれば幸いです。

※公式記録認定ソフトの名称：宮本式フラッシュ暗算™

【開催日時】 2022年12月22日(木) 10時 から 2023年1月16日(月) 22時まで

【申込受付】 2022年12月12日(月) 12時 から 2023年1月15日(日) 24時まで

### 【競技内容】

- ・各部門の正答タイムで競う。※タイムは1/100秒単位で設定可
- ・1問正答をすると正答タイムが記録として登録。  
(正答タイムは設定タイムではなく計測タイムとなる)
- ・同一タイムだった場合、登録記録時間の先行者を上位とする。
- ・団体競技は各団体の上位5名、または10名の合計タイムで競う。
- ・大会期間中は何度でも挑戦可。

### 【参加資格】

- ・珠算式暗算を用いた計算ができる者
- ・Windows PCで、大会主催者が指定したフラッシュ暗算ソフトをダウンロードし、インターネット環境が整えられる者 (※Mac・iphone/ipad/Android 使用不可)

【参加人数】 制限なし

### 【参加規則】

- ・珠算式暗算を用いて、計算をおこなうこと。
- ・そろばん・電卓等の計算機の利用を禁止する。
- ・挑戦は本人がおこなうこと。
- ・他者による挑戦、計算機を用いての計算、その他不正行為が発覚した場合は、順位を無効とし、その挑戦者の日本フラッシュ暗算協会主催の大会の参加を全て禁止する。
- ・教室に所属している生徒は、教室の先生に相談の上、申込をすること。

## 【参加費】

会員 1 部門	2,500 円
会員 2 部門	3,000 円
会員外 1 部門	3,500 円
会員外 2 部門	4,000 円

※日本フラッシュ暗算検定協会の会員の団体に所属する者は、会員価格とする。

※参加部門については制限あり。下記を必読すること。

## 【競技/部門】

### ① 個人競技

3桁30口の部	3桁15口の部	2桁15口の部	2桁10口の部
オープンクラス	オープンクラス		
高校一般クラス	高校一般クラス	中学生以上クラス	中学生以上クラス
中学生クラス	中学生クラス		
高学年クラス	高学年クラス	高学年クラス	高学年クラス
低学年クラス	低学年クラス	低学年クラス	低学年クラス

オープンクラス（全員参加）：年齢制限なし、参加者全体の順位を決する

高学年クラス：小学4年生～小学6年生

低学年クラス：小学3年生以下

### <注意事項>重要!!

- ・2部門に参加ができるのは「3桁30口の部」と「3桁15口の部」に限る。
- ・2桁10口の部で1位～10位に入賞した選手は、次回から同部門に参加は不可。

### ② 団体競技（追加参加費不要）

5人団体の部、10人団体の部

- ・各団体の上位5名/10名を自動算出する。

→日本フラッシュ暗算検定協会所属教室の生徒は、参加申込をすると自動的に団体部門のメンバーとする。

→一般会員の方で団体部門への参加を希望する場合は、問い合わせ先へ連絡すること。

問い合わせの際に、団体名、団体メンバーを明記すること。登録/審査後に事務局より返信とする。

（追加参加費不要）

※団体登録は、同じ教室の生徒、同じ学校の生徒、同じ会社に所属している者に限る。

自由に団体を作ることは不可。（例：A大学+B大学の学生の混合チーム）

不正が発覚した場合は、次回以降の参加を禁止する。

## 【申込/参加方法】

### ① フラッシュ暗算ネット検定のマイページにログイン（登録）

◎フラッシュ暗算ネット検定のアカウントを持っている方

→フラッシュ暗算ネット検定のマイページへログイン

<https://kentei.soroban-soft.com/mypage/>

◎初参加の方（はじめて登録をする方）

→下記 URL より、フラッシュ暗算ネット検定の受験者登録（マイページ作成）＋ログインする（※登録無料）

[https://kentei.soroban-soft.com/regist\\_request.cgi](https://kentei.soroban-soft.com/regist_request.cgi)

### ② 競技ソフトの利用可否を確認

マイページより、試用ソフトをダウンロードの上、ソフトの利用可否を確認。

※競技ソフトは Windows パソコン専用。Mac、iPhone、iPad、Android では使用不可。

参加申込前に競技ソフトが使用できるか必ず確認をすること。

ソフトの使用確認時には 2 桁 10 口で出題→参加できるかどうかの判断にも利用可能。

### ③ 部門を選択

チャレンジカップ専用ページで参加部門を選択し申込ボタンを押す。

※参加費は、申込時に参加者がクレジットカードまたは銀行振り込みで支払うこと。

（詳細は画面参照してください）

### ④ ソフトのダウンロード

画面指示に従い、ソフトのダウンロードをする。

### ⑤ 挑戦

挑戦タイムを設定。大会期間中であれば、何度でも挑戦することが可。

※1 回に挑戦できる時間は 10 分間。1 問ごとにリアルタイムに記録が更新される。

## 【表彰】

(個人競技)

- ・参加者全員に順位認定賞を授与。(ダウンロード版)
- ・各部門、各クラス 1 位～3 位に副賞を授与。
- ・「3 桁 15 口の部」オープンクラスの優勝者には、ギネス記録挑戦権を与える。

(団体競技)

- ・各部門、1 位～3 位に副賞を授与。
- ・参加した全団体に順位認定賞を授与。(ダウンロード版)

(特別賞) 挑戦回数を算出し、上位者 (10 名) に副賞を授与。

※不正防止のため、回数他に挑戦タイムを確認の上、順位を決する。

記録タイムよりも明らかに速い問題を、数百回挑戦していた場合は、その挑戦回数を無効とする。

(=表示回数での順位が前後する可能性あり)

- ・日本フラッシュ暗算検定協会に所属している参加者への副賞は、所属団体へ送付とする。  
個人参加者への副賞は、登録住所へ送付とする。
- ※発送は 2 月上旬頃を予定

## 【問い合わせ】

- ・競技ページの「お問い合わせ」より問い合わせ可。
- ・教室に所属している生徒は、まずは教室の先生にお問い合わせをおこなうこと。  
→所属の先生より問い合わせをしてください。
- ・12/28 (水) ～1/4 (水) は緊急時を除き、問い合わせの返答はおこないません。予めご了承ください。

## 【ギネス挑戦】

「3 桁 15 口の部」オープンクラスの優勝者にギネス挑戦権を与える。

→詳細 (日程、条件等) は、優勝者へ事務局から連絡をおこなう。

(フラッシュ暗算検定協会会員の生徒の場合は、教室代表者へ連絡します。)

## <歴代ギネス記録>

認定年	部門	記録	記録認定者		大会名
2022年	3桁30口	3.31秒	高倉 佑一朗	千葉県	全日本FsST公式記録大会
2020年	3桁30口	3.33秒	高倉 佑一朗	千葉県	全日本FsST公式記録大会
2019年	3桁15口	1.64秒	杵川 日向雅	三重県	全日本珠算選手権大会
2018年	3桁15口	1.66秒	杵川 日向雅	三重県	全日本珠算選手権大会
2017年	3桁15口	1.68秒	浅野 貴広	北海道	全日本珠算選手権大会
2012年	3桁15口	1.70秒	笹野 健夫	岩手県	全日本珠算選手権大会
2011年	3桁15口	1.77秒	笹野 健夫	岩手県	全日本珠算選手権大会
2010年	3桁15口	1.83秒	笹野 健夫	岩手県	全日本珠算選手権大会

<3 桁 15 口 公式日本記録保持者>

3 桁 15 口 1.55 秒 辻窪 凜音 (埼玉県) / 全日本オープン珠算選手権大会 (2021 年)

**【ソフトダウンロードについて】**

大会ソフトをダウンロードすると、日本フラッシュ暗算検定協会のフラッシュ暗算検定の練習ソフト・検定受験ソフトが自動的にダウンロードされます。検定練習ソフトは、新規受験者登録後、30日間無料で利用できます。

**【日本フラッシュ暗算検定協会 検定試験について】**

当協会の検定試験は、試験結果が全てサーバーに保存されています。「合格証明ページ」では、合格者の最終級・段位/合格日を確認できるので、就職時や進学時の一助にもなります。そして、教室に限らず、自宅でも検定試験の受験が可能です。この機会に、ぜひ日本フラッシュ暗算検定協会の検定試験にも挑戦してみてください。